

タイ

主要データ

国名〔英名〕	タイ王国〔Kingdom of Thailand〕
面積(km ²)	513,120
海岸線延長(km)	3,219
人口(百万人)	68.0
人口密度(人/km ²)	132.5
GDP(十億 US\$)	395.30
一人当り GDP(US\$)	5,815.29
主要鉱産物：鉱石	亜鉛、金
主要鉱産物：地金	亜鉛、錫
鉱業管轄官庁	工業省第一次産業・鉱山局 (Department of Primary Industries and Mines, Ministry of Industries)
鉱業関連政府機関	天然資源・環境省鉱物資源局 (Department of Mineral Resources, Ministry of Natural Resources and Environment)
鉱業法	鉱物法 (Mineral Act B. E. 2510, 1967 年) 鉱物法第 5 次改訂 (Mineral Act (No. 5) B. E. 2545, 2002 年)
ロイヤルティ	鉱物ロイヤルティ法 (Mineral Royalty Rates Act B. E. 2509, 1966 年) 鉱物ロイヤルティ法第 3 次改訂 (Mineral Royalty Rates Act (No. 3) B. E. 2522, 1979 年)
外資法	外国人事業法 (Foreign Business Act, 1999 年) 投資促進のための投資委員会布告第 2/2557
環境規制法 (環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	環境保護促進法 (National Environmental Protection and Promotion Act, 1992 年) 新環境アセスメント基準 (2009 年通達)
鉱業公社	なし
鉱業活動中の民間企業	Padaeng Industry Public Company Ltd.、Kingsgate Consolidated Ltd.、Akara Resources
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	タイ国政府が同国内金鉱山の 2016 年中の閉鎖を決定。Akara 社及び鉱山関係者は決定に反発。
2015 年のトピックス	鉱物法改正案の審議が開始された。 2016 年 8 月に新憲法草案の国民投票が実施され、賛成多数で可決された。

1. 鉱業一般概況

・豪 Kingsgate Consolidated Ltd. のタイ子会社 Akara Resources は、タイ北部に位置するピット県において、Chatree 金鉱山を操業している。Akara 社は同鉱山の鉱業許可を 2028 年まで有しており、同年まで操業を継続する計画である。一方、タイ政府は同国内の全ての金鉱山を閉鎖する決定を行っており、Akara 社は 2016 年 5 月 10 日に同提案に反対の意を示すパブリックコメントを公表した。また、鉱山労働者及び鉱山周辺の住民も、鉱山閉鎖に反対する運動を行っている。

・Padaeng Industry Public Co. Ltd. は 2016 年 4 月、同社のメインストリームを亜鉛採掘及び製錬事

業から、再生可能エネルギー及びリサイクル・廃棄物管理事業にシフトすることを決定した。同社が操業を行っている Mae Soz 亜鉛鉱山は、鉱量枯渇により 2016 年中に採掘終了の見込みであり、今後の事業方針を模索していたところであった。また閉山に伴い、Tak 亜鉛製錬所も 2017 年末に閉鎖する計画である。

2. 鉱業政策の主な動き

- ・2016 年 3 月、国家立法議会は鉱物法改正案の審議を開始した。法案では、国家の管理強化や、事業利益の関係者への公平な分配などが追加されている一方、環境及び健康影響評価などは含まれていない模様。これに対し、タイ国内の環境 NGO などは、法案審議に地元住民などの意見が反映されていないとして抗議を行っている。

- ・2016 年 5 月、プラユット政権は鉱業活動に関連する健康及び環境問題における世論の反発が大きくなったことを鑑みて、金鉱山事業の停止と探査ライセンス更新及び発行を停止することを閣議決定した。上述のように、同国内で Chatree 金鉱山を操業する Akara 社は、同決定に対し反対の意を示している。

3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

(1) 主要金属鉱石生産量

表 3-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2013 年 (千 t)	2014 年 (千 t)	2015 年 (千 t)	対前年 増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
亜鉛	30.0	39.1	34.7	-11.3	0.3	25
マンガン	15.0	15.0	15.0	0.0	0.0	24
アンチモン(t)	488.0	706.0	840.0	19.0	0.6	11
タングステン(t)	181.0	181.0	181.0	0.0	0.2	14

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016)

(2) 主要金属地金生産量

表 3-2. 金属地金生産量

鉱種	2013 年 (千 t)	2014 年 (千 t)	2015 年 (千 t)	対前年 増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
鉛	90.0	92.0	99.8	8.5	1.0	19
錫	23.0	16.3	10.5	-35.7	3.0	7

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016)

(3) 主要金属消費量

表 3-3. 金属地金消費量

鉱種	2013 年 (千 t)	2014 年 (千 t)	2015 年 (千 t)	対前年 増減比 (%)	世界シェア (%)	ランク
銅	247.7	256.7	273.5	6.5	1.2	15
鉛	149.9	144.3	158.2	9.7	1.6	12
亜鉛	132.3	121.0	139.7	15.5	1.0	18
錫	4.5	4.0	3.1	-22.2	0.8	17
アルミニウム	508.2	462.5	493.4	6.7	0.9	16
ニッケル	2.5	2.3	3.0	29.8	0.2	25

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016)

(4) 主要金属輸出量

表 3-4. 金属輸出量

鉱種	2013年 (千t)	2014年 (千t)	2015年 (千t)	対前年増減比 (%)	主な輸出相手国
鉄 鉱石	252.4	157.1	41.8	-73.4	中国
銅 鉱石	0.0	0.4	0.1	-86.4	ラオス、ベルギー
鉛 地金	8.9	9.1	12.2	34.8	バングラデシュ、インドネシア
亜鉛 地金	0.9	2.6	1.2	-52.4	マレーシア、バングラデシュ、ナイジェリア
錫 地金	18.3	12.9	6.0	-53.0	日本、オランダ
アルミニウム 地金	49.9	57.1	44.1	-22.7	ベトナム、インドネシア、日本
マンガン 鉱石	10.6	30.4	145.0	377.4	バングラデシュ、中国
タングステン(t) 鉱石	279.5	172.5	58.9	-65.8	米国、ベトナム
チタン 鉱石	4.6	1.9	4.8	156.9	インド、ロシア、フィリピン
ジルコニウム 鉱石	9.2	14.0	12.8	-8.6	中国、インド、ベトナム
アンチモン 鉱石	6.6	3.5	3.7	5.0	ベトナム、中国、オランダ
希土類(t) 希土類金属、スカンジウム、 及びイットリウム 化合物	0.0 151.4	136.8 49.6	448.1 53.7	227.6 8.4	日本、中国、米国 日本、ミャンマー
金(t) 地金	69.4	62.4	98.5	57.8	スイス、カンボジア、シンガポール
ニッケル 鉱石	1.7	1.3	0.8	-38.5	ドイツ、シンガポール
鉛 地金	8.9	9.1	12.2	34.8	バングラデシュ、インドネシア、パキスタン
錫 地金	18.3	12.9	6.0	-53.0	日本、北朝鮮、中国

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016、World Metal Statistics May 2016、Global Trade Atlas、International Trade Centre)

(5) 主要金属輸入量

表 3-5. 金属輸出量

鉱種	2013年 (千t)	2014年 (千t)	2015年 (千t)	対前年増減比 (%)	主な輸入相手国
銅 鉱石 地金	1.7 247.9	2.4 258.6	7.4 273.7	210.3 5.8	チリ、シンガポール ラオス、日本、豪州
亜鉛 鉱石 地金	119.89 55.2	41.747 55.3	82.71 65.6	98.1 18.7	豪州、トルコ 日本、韓国、インド
ニッケル 地金	2.5	2.1	2.8	31.8	カナダ、日本、英国
錫 地金	19.8	5.0	4.1	-17.2	インドネシア、マレーシア
アルミニウム ボーキサイト	42.3	40.7	24.2	-40.6	中国、マレーシア

地金	558.1	519.6	537.5	3.4	UAE、豪州、ロシア
マンガン					
鉱石	18.0	18.5	18.6	0.2	ミャンマー、ブラジル、南ア
地金	0.7	0.7	0.7	-2.5	中国、台湾、日本
フェロマンガン	12.2	8.6	8.1	-5.8	インド、韓国、ベトナム
フェロシリコマンガ	44.651	45.301	31.574	-30.3	インド、韓国、モザンビーク
クロム					
鉱石	2.7	2.5	2.2	-12.0	南ア、オマーン、オランダ
フェロクロム	20.4	18.1	8.6	-52.2	南ア、オマーン、トルコ
チタン					
鉱石	8.7	11.9	10.9	-8.9	豪州、南ア、ウクライナ
ジルコニウム					
鉱石	35.7	51.5	81.9	59.0	南ア、豪州、中国
アンチモン					
鉱石	8.3	4.4	6.1	39.7	ミャンマー、中国
地金	3.4	2.4	1.6	-33.4	ベトナム、中国
希土類 希土類金属、スカンジウム 及びイットリウム	3.5	57.1	126.2	121.0	エストニア、米国、中国
コバルト					
化合物	0.1	0.2	0.2	33.3	台湾、ベルギー、フィンランド
マット(t)	391.9	383.5	330.7	-13.8	豪州、台湾、モロッコ
金(t)					
地金	318.1	160.0	193.1	20.7	スイス、豪州、日本
バナジウム(t)					
フェロバナジウム	123.2	106.4	85.2	-19.9	オーストリア、日本、韓国
鉛					
地金	72.1	64.1	71.8	12.1	韓国、豪州

(出典：World Metal Statistics Yearbook 2016、World Metal Statistics May 2016、Global Trade Atlas、International Trade Centre)

4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業(権益：%)	鉱種	生産量	備考
Mae Sod 鉱山	Padaeng Industry Public Ltd. (100)	亜鉛(精鉱中含量)	34,738t	2015年生産量
Chatree 鉱山	Kingsgate Consolidated Ltd. (100)	金	125,094oz	2015年生産量
		銀	850,003oz	

(出典：各社資料)

表 4-2. 製錬・精錬所生産状況

	権益所有企業(権益：%)	鉱種・形態	生産量	備考
Tak 製錬所	Padaeng Industry Public Ltd. (100)	亜鉛地金	74,121t	2015年生産量
Phuket 製錬所	Thailand Smelting and Refining Co. Ltd. (100)	錫地金	データなし	

(出典：各社資料)



図 4-1. 主要鉱山、製錬所位置図

5. 探鉱状況

特になし

6. 我が国との関係

(1) 日本への輸出

表 6-1. 日本への精鉱及び地金輸出量（グロス量）

鉱種	2013年(t)	2014年(t)	2015年(t)	対前年増減比(%)
鉛				
地金	1799.2	617.6	19.9	-96.8
アルミニウム				
地金	5.5	9.1	30.0	229.8
錫				
地金	8,875.6	5,810.8	3,670.5	-36.8
銅				
鉱石	-	275.0	-	-
錏鉛				
地金	-	20.2	-	-
チタン				
鉱石	160.0	57.0	105.0	84.2
モリブデン				
鉱石	60.0	-	240.0	-
金				
地金	0.3	0.4	0.0	-99.5
マグネシウム				
地金	173.0	187.3	263.8	40.8

アンチモン				
地金	120.1	60.3	240.4	132.0
化合物	-	10.0	140.0	2,303.6
ジルコニウム				
鉱石	208.0	-	20.0	-
タングステン				
化合物	-	0.3	0.2	-20.0
タンタル				
地金	5.0	2.2	2.7	23.5
化合物	102.0	-	30.0	-
バナジウム				
化合物	480.0	200.0	295.0	47.5
希土類				
原料・製品	-	97.1	371.2	282.2
化合物	0.4	14.2	-	-
リチウム				
地金	-	4.2	1.1	-72.5

(出典：財務省貿易統計)

(2) 日本企業による投資状況等

特になし

7. その他トピックス

国家平和秩序維持評議会（NCP0）が策定した民政復帰ロードマップに基づき、2016年8月7日に新憲法草案の是非を問う国民投票が実施された。投票の結果、賛成61%、反対39%となり、新憲法草案は可決された。プラユット暫定首相はテレビ演説で民政復帰に向けた総選挙を2017年末に行う見込みを示した。

(2016.10.31 ジャカルタ事務所 山本耕次)